

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2024年8月26日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	山口コーワン株式会社
所在地	〒746-0019 山口県周南市臨海町3番地の2
代表者役職・氏名	代表取締役 矢野 正治
担当者連絡先	電話：0834-63-3313 メール：y_takeshima@tosoh-logi.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.yamaguchi-koun.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、1996年に旧東洋港運株（現東ソー物流株）の陸上運送会社として設立され、2009年には請負作業を主業務とするコーワン・サービス株を吸収合併し、東ソー物流株グループの一員として現在に至っています。主な業務は陸上運送事業、工場内の生産物流請負作業、倉庫構内作業、車両整備事業を行っており、労働力不足が深刻化している物流業界ではありますが、新規請負職場の獲得や、女性や高齢者が活躍できる環境整備を進め、社員が400名を超える東ソー物流株グループ最大の物流子会社となりました。物流のプロとして、”顧客の大切な製品(荷物)をお預かりし、安全、迅速、かつ確実にお届けする”を品質方針と定め、パートナー会社の皆様とともに物流品質向上を図っております。今後も、荷主の皆様のニーズにお応えし、業績向上に貢献できるよう、東ソー物流株グループの一員として、より一層の挑戦と発展を続けてまいります。また、人手不足の中、社員の皆様には、更なる制度や仕組み、職場環境の改善を進め”安全で、安心して、長く勤められる会社”となる事をお誓いします。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	健やかな企業・従業員の実現のために	働きやすい職場認証制度「三つ星」認証取得
□環境 ✓社会 ✓経済	安全で健康な職場環境の構築	労働疾病件数ゼロの継続
✓環境 □社会 □経済	環境負荷の少ない事業運営	グリーン経営認証の継続

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、その運用に経営陣が積極的に関与している。 ・総務部課長を相談窓口とし、年に数回社員教育を実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。 ・総務部各課長を相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・労働基準法等の改正内容を経営陣を含めて共有している。 ・長時間労働是正のための労働生産性の改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備、対応を行っている。 ・2024年問題、2030年問題に対応するため、運行管理体制を構築している。								8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・ゴールドGマークの認定を取得している。 ・社員向けの労働安全衛生講習会の実施等を通じて周知徹底を図っている。 ・自転車通勤者へ通勤用ヘルメットの購入費用を一部補助支給している。		3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・メンタルヘルスに関する方針と計画(心の健康づくり計画)を策定している。 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修を実施している。		3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材が活躍できるよう、短時間勤務や適切な職場への人員配置に取り組んでいる。 ・令和6年8月現在、4名の障がい者を雇用している。			5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や階層別に応じた外部研修の受講を促している。 ・資格取得費用の全額補助している。			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している				5.5				8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・二次健診受診料を全額補助している。 ・人間ドック受診料の9割を補助支給している(上限10万円)。 ・自動車運送事業者の働きやすい職場認証制度において、「一つ星」の基準を満たしている。		3					8									
	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・自治体の定めに則り適切に処理 ・産業廃棄物の量を記載したマニフェストは適切に保管、社内監査を実施 ・社内ごみの分別を通してのリサイクル活動の推進。 ・ゴミの廃棄を産業廃棄物収集運搬許可を得ている産廃業者に委託しており、適切に管理及び処理を行っている。 ・業務により発生した廃棄物を適切な廃棄業者に委託しリサイクルの推進に取り組んでいる。 ・グリーン経営認証を取得しており、適宜ゴミの分別、減量等に留意している ・【予定】ペーパーレス化などにより印刷物の削減に取り組んでいる。 1. IT活用によるペーパーレス化(給与明細のweb化等)										11.6 12.4 12.5						
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・クールビズ・ウォームビズを実施						7.3					13					

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・LED照明、電動フォークリフト、停電力複合機等への切り替え ・グリーン経営認証を取得し、更新継続に必要な、様々な取り組みを行っている。 ・【予定】クラウドシステム導入によるペーパーレス化を推進 ・【予定】インボイス制度、電子帳簿保存法への対応と併せて、ペーパーレス化を推進								7.2 7.3					12.4	13.3			
14	環境 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3						11.6	12.4				
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6								15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9		6	7							12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・TTP(トータルパッケージプラン)の導入					7.2							13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・【予定】リサイクルコピー用紙の利用												12.2	13	14	15		
21	製品・サービス 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		3.9											12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している									9									
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6							12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・児童養護施設へ寄付、図書の寄贈を行っている。 ・災害備蓄用食料として、3daysフードバンクを活用し、災害に備えている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	社会貢献・地域貢献 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している				4						9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・周南公立大学への寄付 ・児童養護施設への図書寄贈 ・地域の祭りに神輿担ぎ手として参加。 ・定期的に港湾道路周辺の清掃に取り組んでいる。			4								11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外商)している									8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。								8	9							17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・掲示板、会議等で法令遵守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて発信している。 ・定期的にコンプライアンス研修を行っている。																16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	・責任者を明確にして体制を管理している。 ・自動車運送事業者の働きやすい職場認証制度において、「一つ星」の基準を満たしている。 ・トラック運送事業者の交通安全対策等についての取り組みが評価され、『安全性優良事業所・ゴールドGマーク』の認定を受けている。																16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)																	16 17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																	16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している											9		11		13.1		16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

(様式第4号)

令和 7年 9月 2日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地：	山口県周南市臨海町3番地の2
名 称：	山口コーワン株式会社
代 表 者：	代表取締役 矢野 正治
登録年月日：	令和6年8月26日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	健やかな企業・従業員の実現のために	働きやすい職場認証制度「三つ星」認証取得	2024年11月29日付で、「二つ星」認証取得済。 2026年4月の申請にて、認証取得を目指す。
□環境 ✓社会 ✓経済	安全で健康な職場環境の構築	労働疾病件数ゼロの継続	2024年度はゼロ件を達成。
✓環境 □社会 □経済	環境負荷の少ない事業運営	グリーン経営認証の継続	運行表彰制度に「経済運転項目」を追記し、全ドライバーのエコ運転向上を図る。